

「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している

○：強く関連している

△：関連している

| | | アドミッション・ポリシー 学力の三要素 | | | |
|-------|-----------|---------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 入試種別 | 評価方法 | 知識・技能 | | 思考力・判断力・表現力 | 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 |
| | | AP1-1 | AP1-2 | AP-2 | AP-3 |
| 入試種別 | 評価方法 | 高等学校の教育課程を幅広く習得している。 | 高等学校卒業までの学修内容のうち、「国語」と「英語」を通して、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力を身に付けている、さらに「数学」を通して、論理的・分析的な思考能力を身に付けている。また、「社会」を通してビジネスに関する基礎的な知識と興味を持つている。 | ビジネスにおける物・カネの流れ、意思決定の単位である人・組織の行動、それらの相互作用に興味を持ち、これらに関する情報を的確に収集、分析し、関連する学修課題を主体性を持って最後まで取り組む意欲・能力を有している。 | 他者との協働の中でビジネスの課題を解決するためのリーダーシップやコミュニケーション能力を高めていくことに強い意欲がある。 |
| 総合型選抜 | リーダーシップ方式 | 調査書 小論文 グループワーク レポート | ◎ ○ ○ | ◎ ○ ○ | ○ ○ ○ |
| | 基礎学力方式 | 調査書 課題 基礎確認テスト | ◎ ○ △ | ◎ ○ △ | ○ ○ ○ |
| | 学校推薦型選抜 | 指定校制 | 推薦書・調査書 小論文 面接 | ◎ △ △ | ◎ ○ ○ |
| | | 公募制 卒業生子女 併設校特別 | 推薦書・調査書 小論文 面接 | ◎ △ △ | ○ ○ ○ |
| | 特別選抜 | 社会人 児童養護施設等出身者 | 書類審査 小論文 面接 | ○ ◎ △ | △ ○ ○ |
| | | 書類審査 小論文 面接 | ○ △ △ | ○ ○ ○ | ○ ○ ○ |
| | 一般選抜 | 全学統一方式 2月日程前期 2月日程後期 共通テスト利用(基準点型) 共通テスト利用(2月) 共通テスト利用(3月) | 筆記試験 | ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ | ○ ○ ○ ○ ○ ○ |
| | | | | | |

本学部のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

◆総合型選抜

- リーダーシップ方式は、小論文・個人ワーク・グループワークによって、「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」についても評価する。

◆学校推薦型選抜

- 指定校制推薦は、小論文・面接によって「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。
- 公募制推薦、卒業生子女推薦、併設校特別推薦は小論文によって「知識・技能」について、面接によって「思考力・判断力・表現力」

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。

◆特別選抜

- 社会人選抜は、小論文と面接によって、「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」についても評価する。

◆一般選抜

- 筆記試験によって、主に「知識・技能」の面について評価し、記述式問題により「思考力・判断力・表現力」を評価する。